

農作物病害虫発生現況情報（6月）麦 編

1 うどんこ病

- (1) 6月中旬の巡回調査では、発生は平年並に少なかった（図1）。
- (2) 発生が確認されたのは、1圃場（ネバリゴシ）のみだった。

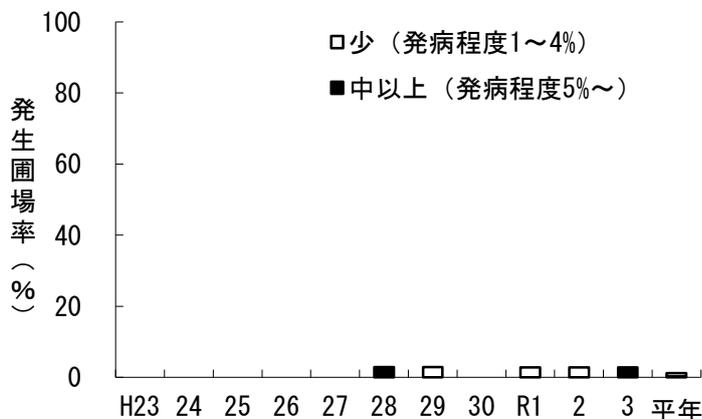


図1 うどんこ病の発生圃場率の年次推移（6月中旬）

2 赤かび病

- (1) 6月中旬の巡回調査では、発生圃場率は22.9%（平年12.0%）で平年より高かった（図2）。
- (2) 地域別では、県中部と県南部で発生圃場率、平均発病穂率ともに高かった（表1）。

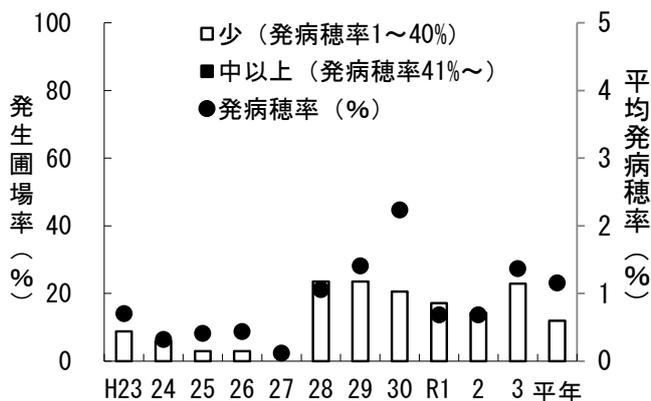


表1 地域別の赤かび病発生状況

地域	調査圃場数	発生圃場数	発生圃場率 (%)	平均発病穂率 (%)※
県北	6	0	0.0	-
県中	24	6	25.0	6.7
県南	5	2	40.0	4.0
全県	35	8	22.9	

※発生圃場における平均発病穂率

図2 赤かび病の発生圃場率の年次推移（6月中旬）

3 さび病類（赤さび病）

- (1) 6月中旬の巡回調査では、発生圃場率は20.0%（平年18.2%）で平年並だった（図3）。

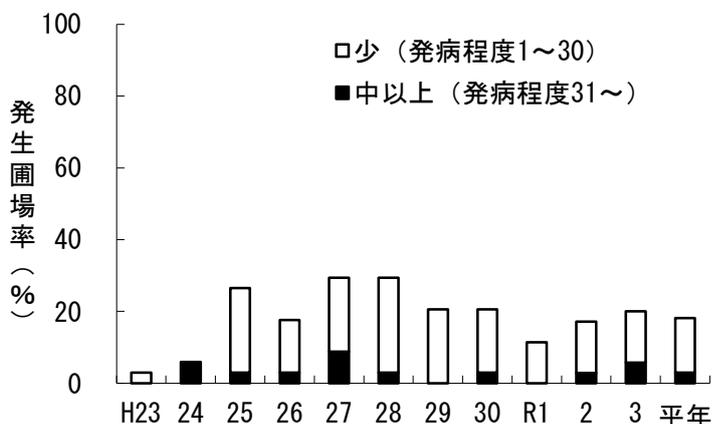


図3 赤さび病の発生圃場率の年次推移（6月中旬）